

## 令和6年度 6月補正(第1号)の概要について

### 1. 補正予算の規模

#### ・会計別の規模

(単位:千円)

会計	補正前	補正額	財 源 内 訳				補正後
			国県支出金	地方債	その他	一般	
一般会計	31,030,000	438,960	494,313	△83,200	13,482	14,365	31,468,960

### 2. 主な補正内容

<b>総務費</b>	<b>2,300千円</b>
------------	----------------

#### ・訴訟弁護士委託料

2,300千円

(一般: 2,300千円 )

新火葬場火葬炉設備工事に基づく違法公金支出差止請求訴訟事件の勝訴判決にかかる訴訟代理人である弁護士への成功報酬及び裁判にかかった実費費用を支払う。

<b>民生費</b>	<b>502,200千円</b>
------------	------------------

#### ・定額減税補足給付事業

361,300千円

(国: 361,300千円 )

物価高騰への支援として、所得税・住民税の定額減税の実施に伴い、減税しきれないと見込まれる方に対し、給付金を給付する。

#### ・住民税非課税世帯等重点支援給付事業

138,000千円

(国: 138,000千円 )

令和6年度に新たに住民税均等割が非課税となる世帯及び住民税所得割額が課されていない世帯に10万円を給付し、18歳以下の子どもに5万円を加算給付する。

#### ・湯の川荘・伊加利コミュニティセンター改修事業

2,900千円

(一般: 2,900千円 )

湯の川荘・伊加利コミュニティセンターを改修する。

<b>衛生費</b>	<b>2,000千円</b>
------------	----------------

#### ・带状疱疹ワクチン接種助成金事業

2,000千円

(県: 1,000千円 ) (一般: 1,000千円 )

带状疱疹ワクチンの任意接種を行うための体制を整備する。補助対象者は50歳以上で、補助額は1人1回4,000円。

<b>農林水産業費</b>	<b>21,560千円</b>
---------------	-----------------

#### ・コンクリート畦畔整備事業

21,560千円

(県: 11,871千円 ) (市債: 3,500千円 )

(その他: 2,782千円 ) (一般: 3,407千円 )

コンクリート畦畔整備を実施する。

**商工費** **△115,800千円**

・大鳴門橋周辺環境整備事業

△115,800千円

(市債: △115,800千円 )

道の駅うずしおのリニューアル工事について、門崎砲台跡発見に関連する調査等の影響で令和6年度中の完成が困難となり、継続費の事業期間を令和7年度まで延伸。継続費の令和6年度、令和7年度事業費の年度割額を変更する。

**土木費** **1,000千円**

・住宅簡易耐震診断委託事業

1,000千円

(国: 500千円 )

(県: 225千円 )

(一般: 275千円 )

住宅簡易耐震診断委託事業を実施する。

**消防費** **9,700千円**

・能登半島地震支援寄附金

7,000千円

(その他: 7,000千円 )

令和6年1月1日発生の能登半島地震の緊急支援の一助として募集した南あわじ応援寄附金を石川県珠洲市へ寄附する。

・トイレカーの修繕費

2,700千円

(その他: 2,700千円 )

能登半島地震の被災地に派遣していたトイレカーを修繕する。

**教育費** **16,000千円**

・丸川プロジェクト事業補助金

1,000千円

(その他: 1,000千円 )

令和5年度に故丸川氏より受けた沼島小中学校への寄附金を活用し、防災への理解、関心を深め防災教育を通じた判断力、実践力を育成するため、沼島小中学校児童生徒を対象に、能登半島地震の被災地で体験活動やボランティア活動を実施する。

・三原健康広場非常用発電機等更新事業

15,000千円

(市債: 11,200千円 )

(一般: 3,800千円 )

三原健康広場の非常用発電機等の設備を更新する。